

おっぱいだより

24号

新潟市内は今年の冬も雪が少なく、過ごしやすい日々を送っているのではないのでしょうか？まだまだこれから雪が降りやすい時期になります。体調管理、交通安全に気を付けて過ごしましょう。

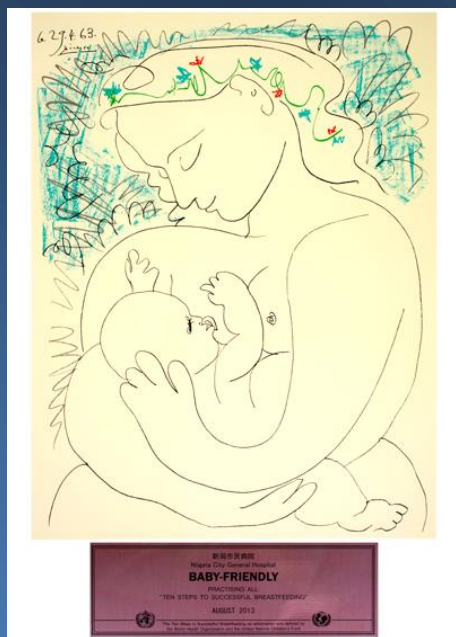


さて、昨年12月23日に新潟市民プラザにて、UNICEF 東京事務所所長の平林国彦先生と山内芳忠先生をお迎えして、「赤ちゃんにやさしい病院」認定記念講演会が開催されました。冷たい雨が降る中、140名の来場者がありました。ご来場いただいた皆様、ありがとうございました。

山内芳忠先生から「母乳育児：母子から家族、地域そして社会へのメッセージ」と題して講演を頂きました。



山内芳忠先生



このピカソの絵はBFHの認定証です。
ピカソは私たちに
何を問いかけているのでしょうか？

皆さんは何を感じ、何を思いますか？
何が心に残りますか？



まあるく包んでる

幸福そう

やさしい

早期母子接触

授乳風景

おなかの中みたい

当たり前と思えるこの姿が、現代では難しい。

B F Hに認定されるためには「母乳育児成功のための10カ条」を遵守する必要があります。
その10カ条を遵守するために必要な力を平林国彦先生が漢字1文字であらわしてくれました。



平林国彦先生

導

導く力

誠

誠を尽くす力

志

目標を
持ち続ける力

献

献身できる力

和

協力を
構築できる力

貫

あきらめない力

伝

伝える力



智

正しい決断を
下せる力

寛

多様性を
受け入れる力

仁

思いやれる力

その他にも、世界の子ども達の置かれている状況や母乳育児の状況についてお話して頂きました。

今回の講演を聴き、BFH認定を最初に目指した時のことを振り返りました。その当時は「母乳育児成功のための10カ条」の実践は遠い道のりだと思えていましたが、一つ一つ見直していくことで可能となりました。愛情あふれるピカソの絵の母子の姿が当たり前となるように、支援していくことが私達の役割だと感じています。